損益計算書の要旨

（厚生年金基金加算年金経理）（自　平成28年４月１日　至　平成29年３月31日）（単位：百万円）

費用	勘定	収益	勘定
［１．経常収支］	2,477	［１．経常収支］	16,564
給付費	2,294	受換金	13,201
移換金	120	運用収益	3,363
運用報酬等	60	［２．特別収支］	191
コンサルティング料	0	特別収入	0
機械処理経費等	2	受入金	191
［２．特別収支］	2	［３．負債の変動］	—
特別支出	2	［４．基本金及び総合計］	—
［３．負債の変動］	13,262		
責任準備金増加額	13,262		
［４．基本金及び総合計］	1,014		
当年度剰余金	1,014		
計	16,756	計	16,756

注）百万円未満四捨五入のため計が一部不一致の場合がある。
注）額の「—」は０円

貸借対照表の要旨

（確定給付企業年金経理）　（平成29年３月31日現在）　（単位：百万円）

資産	勘定	負債	勘定
［１．純資産］	182,835	［１．純資産］	881
流動資産	1,271	流動負債	10
預貯金	765	未払運用報酬等	9
未収受換金	506	未払コンサルティング料	0
未収返納金	0	未払機械処理経費等	0
立替金	0	預り金	0
固定資産	181,564	支払備金	870
信託資産	181,564	未払給付費	857
［２．負債］	—	未払移換金	13
［３．基本金］	—	［２．負債］	162,206
		責任準備金	162,206
		責任準備金（プラスアルファ部分）	162,206
		［３．基本金］	19,749
		基本金	19,749
		別途積立金	18,046
		当年度剰余金	1,703
計	182,835	計	182,835

注）百万円未満四捨五入のため計が一部不一致の場合がある。
注）額の「—」は０円

損益計算書の要旨

（確定給付企業年金経理）　（自　平成28年４月１日　至　平成29年３月31日）　（単位：百万円）

費用	勘定	収益	勘定
［１．経常収支］	5,181	［１．経常収支］	13,702
給付費	4,896	受換金	8,373
移換金	183	運用収益	5,329
運用報酬等	98	［２．特別収支］	0
コンサルティング料	1	特別収入	0
機械処理経費等	3	［３．負債の変動］	—
［２．特別収支］	0	［４．基本金及び総合計］	—
特別支出	0		
［３．負債の変動］	6,819		
責任準備金増加額	6,819		
［４．基本金及び総合計］	1,703		
当年度剰余金	1,703		
計	13,702	計	13,702

注）百万円未満四捨五入のため計が一部不一致の場合がある。
注）額の「—」は０円

貸借対照表の要旨

（業務経理）　（平成29年３月31日現在）　（単位：百万円）

資産	勘定	負債	勘定
流動資産	9,217	流動負債	926
預貯金	4,582	未払金	885
金銭の信託	3,941	未払移換事務費	0
未収会費	0	未払運用報酬	1
未収情報収集等業務収入	28	リース債務	24
		預り金	6
未収事務費	41	職員預り金	9
未収金	23	固定負債	73
未収受入金	595	長期借入金	1
前払費用	8	長期リース債務	71
固定資産	2,476	引当金	1,149
建物	189	退職手当引当金	1,149
器具及び備品	51	基本金	9,546
リース資産	95	基本金	9,010
ソフトウェア	1,912	繰越剰余金	555
ソフトウェア仮勘定	142	当年度剰余金	△ 20
権利金敷金	81		
貸付金	6		
計	11,694	計	11,694

注）百万円未満四捨五入のため計が一部不一致の場合がある。